

京
都
精
華

大
学

覧
見



■梓にはまったままで大学は生き残れるだろうか。できあがってしまった梓を、もう一度とっばらうために学問はある。
■首を突っ込む。かき回す。わがままを言う。無茶をする——
それでいいのだ、精華なら。■ジョーシキ人やイイコちゃんにカルチャーショックを与え続ける京都精華大学の素顔に迫る。

ここでは必ず

安全帯を
使用せよ



京都精華大学

■人文学部 / 人文学科

■美術学部

造形学科 /

洋画 日本画 立体造形 版画 陶芸

デザイン学科 /

ビジュアルコミュニケーションデザイン

テキスタイルデザイン

マンガ 建築

■大学院人文学研究科

■大学院美術研究科



Views of KYOTO SEIKA UNIVERSITY

1996 CONTENTS

京都精華大学



プロローグ

- 大西くんの卒業テーマは「パチンコにハマるのはなぜだ？」……………2
- 「もう帰らなさいいけない」が交換留学生ヘンくんの悩み……………4
- 40歳で引退、社会人入学を果たした「売り食いのヨッチャン」……………6

京都精華大学の教育

- 失敗をすればするほどホメられる……………12
- 失敗をすればするほどホメられる……………12
- 人文学部・フィールドワーク……………12
- 期間中は教室にいない。とにかく現地にいくのが大前提。
- 海外フィールドワーク／オーストラリア・タイ・アメリカ
- シヨートプログラム／イギリス・北海道・沖縄
- 国内フィールドワーク／京都・その他
- 人文学部・国内留学……………28
- 沖縄大学 旭川大学……………28
- 研究テーマにタブーはないぞ……………32
- 人と文化を探る人文学部……………32
- 卒業に書いたら本になった鴨川カッパルウォッチング。
- 知れば知るほどおもしろいこんなことを考えているこんな教員たち
- たいてい誰かがタマツているあけつびろけ研究室……………32

美術学部

ここで探るのはアートと自分だ。

- 造形学科……………44
- 洋画専攻……………44
- 日本画専攻……………48
- 立体造形専攻……………48
- 版画専攻……………52
- 陶芸専攻……………52
- デザイン学科……………62
- ビジュアルコミュニケーションデザイン専攻……………62
- ビジュアルコミュニケーションデザイン専攻II……………62
- テキストイルデザイン専攻……………66
- マンガ専攻……………66
- 建築専攻……………66

卒業制作展

1995年2月に開かれた卒業制作展から。

- 美術学部 学外実習……………78
- 現場へ飛び込むアート●「京都の伝統美術工芸講座 大学院 人文科学研究科・美術研究科……………78
- CURRICULUM DATA……………92
- 人文学部 カリキュラム／フィールドワーク／教員一覧……………92
- 美術学部 カリキュラム／学外実習先一覧……………96
- 「京都の伝統美術工芸」講座一覧／教員一覧……………96
- 大学院 概要……………96

反ジョーシキ大学のいわれ

- 1 大学の名前が変わる？……………30
- 2 酔っ払ってみんなで歌おうにも校歌がもともとない……………42
- 3 元学長のアシテーションに……………42
- 4 新入生宣言が思わず手をあげていた……………84
- 5 心のなかで「アチャー」と……………84
- 6 創立者のいない大学……………90
- 7 犬のマイグルミで……………124
- 8 もったいないが、まだ少ないが……………136
- 9 この卒業証書は二つとない……………146

京都精華大学の探求

目標も手段もみんな自分で決めてしまおう

- 京都精華大学のなりたち……………114
- 生まれたときからヘンだった……………114
- 公開連続講演 アセンブリーアワー……………126
- 内から外へ、外から内へ「せめぎ合」の「知」……………126
- 公開連続対論「知」の工房……………126
- 梅原猛・岡井隆・山折哲雄・上野千鶴子・松井暢子・梅村忠夫……………126
- 開学25周年イベント「知」と「遊」の表現……………126
- アジア4カ国のミニレクチャーによる「ロッキン・エイジ」ほか……………126
- 学生も教職員も、一人ひとりが主人公……………126

京都精華大学の基礎知識

- ヘイも門もない森の中のキャンパス……………172
- 施設・設備……………172
- 都市を離れてセミナーハウス……………178
- 海の家(二丹後学舎) 山の家(朽木学舎)……………178
- 就職DATA……………180
- 学生生活バックアップ……………180
- 奨学金・下宿あつせん・カウンセリングほか……………180

施設整備第2期計画

「キャンパス開発」と「自然保護」折り合いをどうつける？

- 海外交流 ここで、もう特別なことじゃない……………136
- こんな人が卒業生だったのか……………136
- トリカムCDも手がけるイラストレーター 谷口国郎さん……………136
- 日本人初のマンガ個展をNYで開いた 笠松洋さん……………136
- 単行本「バカとリル」売れています タナカカツキさん……………136
- ほか卒業生多数……………136

事情通におくるセイカ新ジツツの数々

- 精華非常識事件簿「習志精華大学志望者は読まないでください」……………184
- 精華へのメッセージ……………186
- 離れて初めて見えてきた——元教員が語る精華のこと……………186
- 佐川美代太郎……………186
- 上野千鶴子……………186
- 日高六郎……………186
- 知らないことはいかもしれない……………186
- 「近所さんの見た精華」……………186



元学長の アジテーションに 新入生全員が思わず 手をあげていた。



高校までの長かったトンネルを抜けて
やっと羽根をのばせると出席者が胸をふくらませていたとしても
退屈でない入学式はまずない。

だが1989年の精華の入学式は、ちよつとようすがちがった。
壇上であいさつした岡本清一先生は、

会場を埋めた新入生に向けてアジテーションをぶつたのだ。

精華の初代学長だった岡本先生が問題にしたのは、

小説『悪魔の詩』にまつわる例の事件だった。

イスラム教を冒瀆するものだと言われた

この小説の著者サルマン・ラシュディ氏は、

イランの最高指導者ホメイニ師から処刑宣告を受けた。

そして1991年、この本の日本語版訳者の五十嵐一筑波大助教授が

何者かに殺された。

思想・言論の自由を抑えつける暴力を許していいのか。

ホメイニの横暴に対して私とともに戦う者は手をあげる――

そんな演説を岡本先生はぶちかましたのだ。

驚いたのは新入生たち。

変わった大学だと聞いてはいたけれど、

こんな決断を入学式で迫られることになろうとは……。

けつきよく新入生たちは、ほとんど全員が手をあげてしまった。

心から同意したのか、

それとも岡本先生の迫力に押されて反射的に手をあげたのか、
それは今もわからない。



3

精華のキャンパスで
言論の自由は保証される。
暴力は許されない。